

# 星空ガイド

2025年

12月号

世田谷区立中央図書館・プラネタリウム

TEL/FAX 03-3429-0780

## ◆右図の星空が見える時刻

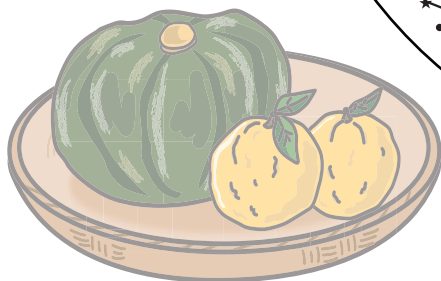
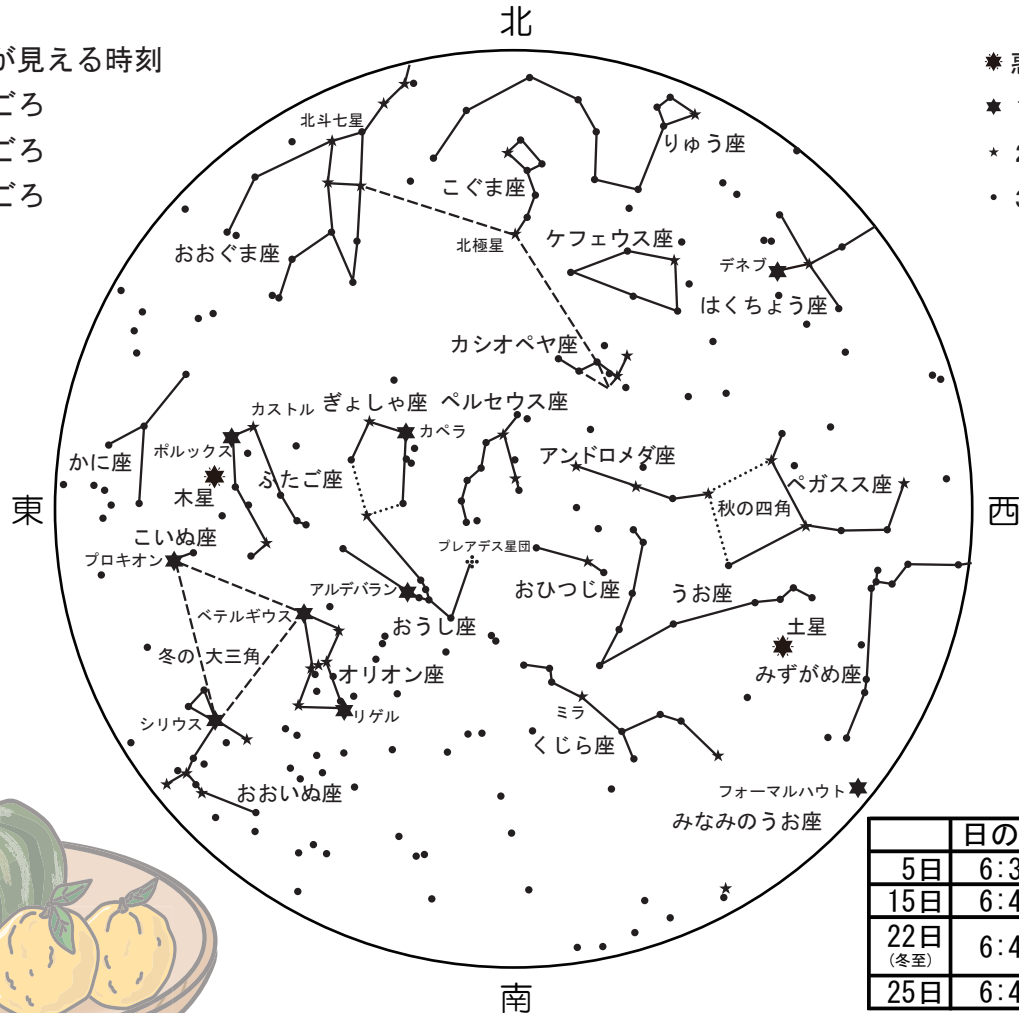
1日 22時ごろ  
15日 21時ごろ  
30日 20時ごろ

★ 惑星

★ 1等以上

★ 2等

・ 3等以下



	日の出	日の入り
5日	6:35	16:28
15日	6:43	16:29
22日 (冬至)	6:47	16:32
25日	6:48	16:34

## 冬至

22日が冬至。昼が最も短く、夜が最も長くなる日です。日の出・日の入りの時刻から実際に計算して比べてみると...？昼が9時間45分。夜は14時間15分。実に4時間半も違うのです。これは東京での値ですが、緯度が高い地域ではその差がさらに広がります。北海道では昼が9時間未満になる地域も。さらに高緯度の、北欧などの場合は昼がゼロ、つまり太陽が昇らない地域が生まれます（北極圏）。

冬至が過ぎれば昼が再び長くなっていきます。気が早いですがこれを「春」の訪れとして「新春」「迎春」などの言葉が生まれました。とはいえ、冬が終わるにはまだまだ遠く、寒い日が続きます。

空の透明度が高くなり、星を見るのには絶好の季節でもあります。暖かくして空を見上げてみましょう！

わくせい

## 惑星

土星 夕方、西の空に見えます。

1.1等級

木星 宵、東の空に見えます。

−2.6等級

## こよみ

12月 5日 ○ 満月

7日

12日 ◐ 下弦

20日 ● 新月

22日

28日 ◑ 上弦

たいせつ  
大雪

とうじ  
冬至